

# 1 サーバスの理念と歴史

## ★ サーバスの目的

Servas はエスペラント語で“serve”を意味する言葉です。ホスト会員とトラベラー会員とをつなぐネットを世界中に張りめぐらした、NPO（非営利団体）であり、またNGO（非政府組織団体）でもあります。それは世界平和、善意、相互理解と寛容の促進を図ることを目的としています。この目的を達成するために、多様な文化や背景を持つ個人と個人がつながりを持つ機会を提供しております。

国際サーバスには以下のように記されています。

**“SERVAS is a world-wide, non-profit, non-governmental, co-operative network of hosts and travellers, set up with the purpose of helping to build world peace, goodwill, understanding and mutual tolerance.”**

（「サーバスは世界平和を築き、善意と理解、そして相互の寛容を促進することを目的として設立された、世界的規模の営利を目的としない、非政府のホストとトラベラーの協力的ネットワークである。」）

## ★ サーバスの歴史

1949年、デンマークの folk high school に参加していた数カ国の若い平和主義者が、Peace-builders という活動を始めました。彼らは、アメリカ人の良心的兵役忌避者だった Bob Luitweiler の影響を受けて、Work-Study-Travel 制度を作り、他国から平和について同じ志を持つ人々を自分の家に受け入れることで、世界平和を積極的に進めていきました。その後、世界各国にこの運動が広まり、1972年にスイスで Servas International として登録され、現在では国際連合のNGOのリストに載っており、代表者も送っています。

サーバスは、いわゆる社会運動でも政治運動でもありません。もちろん、安上がりのための旅行組織でもありません。サーバスは国際間の理解を深め、世界に平和を維持するため、純粋に人間愛の立場から地道な貢献をしております。

サーバスのホスト会員になると、ホームステイを希望する外国のサーバス旅行者が通常2泊3日、あなたの家を訪れて、家族の一員のように過ごし、相互理解を深めます。

また、所属支部よりサーバス・トラベラーとしての認定を受けたサーバス旅行者は一面識もない外国のサーバス会員の家庭にホームステイすることができ、家族の一員のように迎え入れられます。

これが数多くある他の国際民間親善団体に見られない、サーバスの最大の良さであり、その特色とされている理由でもあります。こうして長年の間に、世界中いたる所に数多くの個人と個人との理解と親善の種子を蒔くことができるのです。

日本では1962年にサーバスが誕生しました。

現在では北海道、東北、関東、東海北陸、近畿、中国四国、九州の7支部に分かれ、それぞれ支部長が支部運営、トラベラーの認定、入会事務などにあたっています。

また、日本サーバスを代表して、会長、副会長が選任され、日本国内活動の調整とサーバス国際本部、各国サーバスとの連絡にあたっています。

日本サーバスではこの趣旨に賛同され、積極的に支援してくださる方々の入会を心から歓迎いたします。詳細については下記のホームページをご覧ください。

日本サーバスホームページ：<http://www.servas-japan.org/>